

平成22年 9月の結果 (二人以上の世帯)

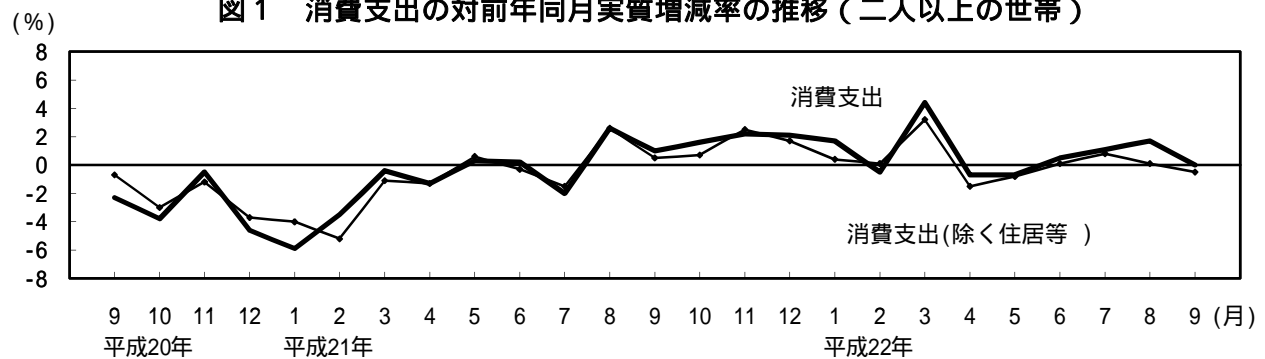
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	275,367 円		
前年同月比	実質 0.0%	前月比(季節調整値)	実質 0.4%の減少
	名目 0.6%の減少		
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 0.5%の減少	前月比(季節調整値)	実質 0.8%の増加
	名目 1.1%の減少		
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 1.5%の増加	前年同月比	実質 2.5%の増加
	名目 0.9%の増加		名目 1.9%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

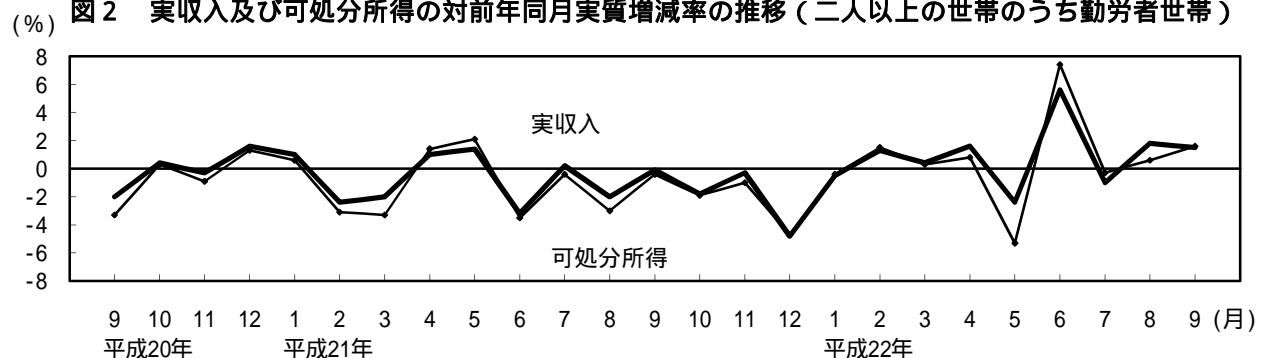
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成21年				平成22年								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
消費支出	1.0	1.6	2.2	2.1	1.7	-0.5	4.4	-0.7	-0.7	0.5	1.1	1.7	0.0
消費支出(除く住居等)	0.5	0.7	2.5	1.7	0.4	0.1	3.2	-1.5	-0.8	0.1	0.8	0.1	-0.5

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成21年				平成22年								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実収入	-0.1	-1.8	-0.3	-4.8	-0.5	1.3	0.4	1.6	-2.4	5.6	-1.0	1.8	1.5
可処分所得	-0.4	-1.9	-1.0	-4.7	-0.4	1.5	0.3	0.8	-5.3	7.4	-0.3	0.6	1.6
消費支出	0.6	0.6	0.1	0.1	1.5	-2.2	3.6	-2.3	-3.4	0.3	1.0	2.7	2.5
平均消費性向	0.8	2.0	1.0	2.3	1.7	-2.8	3.2	-2.7	1.8	-3.5	0.9	1.6	0.8

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成22年 9 月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	275,367	-0.6	0.0	0.0		
食 料	65,800	-1.6	-2.2	-0.52	<減 少> 野菜・海藻, 外食など	2 か月連続の実質減少
住 居	17,475	17.0	17.8	0.96	<増 加> 設備修繕・維持, 家賃地代	2 か月連続の実質増加
光 熱 ・ 水 道	20,597	14.7	11.0	0.71	<増 加> 電気代, 上下水道料	2 か月連続の実質増加
家具・家事用品	9,431	4.9	9.5	0.31	<増 加> 家庭用耐久財など	4 か月連続の実質増加
被服及び履物	9,165	-5.0	-4.1	-0.15	<減 少> 洋服, シャツ・セーター類など	2 か月連続の実質減少
保健医療	12,145	-7.8	-7.3	-0.35	<減 少> 保健医療サービス, 保健医療用品・器具	2 か月連続の実質減少
交通・通信	38,599	1.7	1.7	0.23	<増 加> 自動車等関係費	3 か月連続の実質増加
教 育	12,536	-12.5	0.5	0.02	<増 加> 授業料等	4 か月連続の実質増加
教養娯楽	29,342	-4.0	-2.7	-0.30	<減 少> 教養娯楽サービス, 書籍・他の印刷物など	3 か月連続の実質減少
その他の消費支出	60,277	-3.9	(-3.3)	(-0.74)	<減 少> 仕送り金, 交際費など	3 か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

諸雑費	[0.88]	たばこ, 婚礼関係費
電気代	[0.83]		
設備修繕・維持	[0.79]	外壁・塀等工事費, 他の工事費*
家庭用耐久財	[0.45]	エアコンディショナ, 電気冷蔵庫
教養娯楽用耐久財	[0.40]	パーソナルコンピュータ, テレビ
自動車等関係費	[0.37]	自動車購入, ガソリン

< 減少項目 >

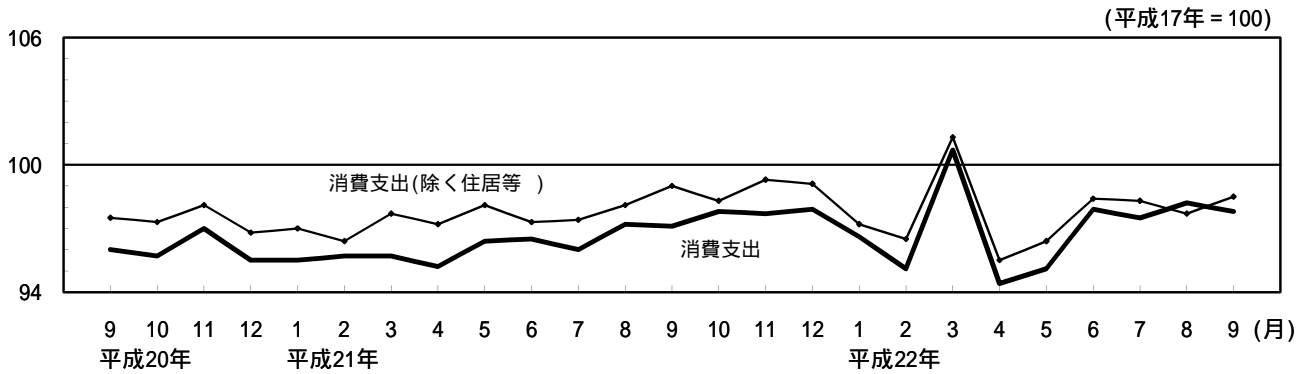
交際費	[-1.09]	贈与金, 住宅関係負担費
教養娯楽サービス	[-0.37]	国内パック旅行費, 宿泊料
保健医療サービス	[-0.24]	医科診療代, 出産入院料
野菜・海藻	[-0.22]	さやまめ, ほうれんそう
保健医療用品・器具	[-0.22]	保健用消耗品, 眼鏡

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

* 「他の工事費」には、「給排水関係工事費」や「外壁・塀等工事費」以外の住宅に関する工事費等が含まれる。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成21年				平成22年								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
消費支出	97.1	97.8	97.7	97.9	96.6	95.1	100.7	94.4	95.1	97.9	97.5	98.2	97.8
対前月変化率(%)	-0.1	0.7	-0.1	0.2	-1.3	-1.6	5.9	-6.3	0.7	2.9	-0.4	0.7	-0.4
消費支出(除く住居等)	99.0	98.3	99.3	99.1	97.2	96.5	101.3	95.5	96.4	98.4	98.3	97.7	98.5
対前月変化率(%)	0.9	-0.7	1.0	-0.2	-1.9	-0.7	5.0	-5.7	0.9	2.1	-0.1	-0.6	0.8

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成22年9月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	425,771	0.9	1.5	1.5	2か月連続の実質増加
世 帯 主 収 入	355,691	0.7	1.3	1.11	2か月連続の実質増加
定 期 収 入	351,632	0.7	1.3	1.10	3か月連続の実質増加
配 偶 者 の 収 入	51,529	3.3	3.9	0.47	8か月連続の実質増加
う ち 女 性	50,353	1.9	2.5	0.30	8か月連続の実質増加
他の世帯員収入	10,243	22.3	23.0	0.46	4か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	73,527	0.3	-	-	2か月連続の増加
可 処 分 所 得	352,244	1.0	1.6	-	2か月連続の実質増加
消 費 支 出	307,437	1.9	2.5	-	4か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	87.3	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、74.9%で、前月に比べ、0.4ポイントの低下となった。
		86.5	0.8		